

### 日本光学会平成 21 年度第 3 回常任幹事会議事録

日 時：2010 年 3 月 8 日(月) 13:30~16:00

場 所：応用物理学会会議室

参加者：谷田貝幹事長，他 18 名

議 事：

#### 1. 第 189 回幹事会議事録の確認

- ・第 189 回幹事会議事録は承認された。

#### 2. 報告事項

##### 2-1. 「光学」関連報告

###### (1) 「光学」編集報告

- ・Vol. 37, No. 11 から Vol. 38, No. 10 までの出版費用一覧が報告された。
- ・平成 22 年度光学編集委員が報告された。

##### 2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

###### (1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・Vol. 17, No. 2 までの掲載および投稿論文状況が報告された。

###### (2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・OR へのアクセス数が示され，増加傾向であることが報告された。
- ・2007 年 2 月から 2009 年 12 月までの別刷，投稿料収入が報告された。また，論文特別会計繰入支出と英文校閲料が報告された。
- ・Vol. 16, No. 6 までの出版費用の詳細が報告された。

##### 2-3. 講演会関連報告

###### (1) 第 35 回光学シンポジウム (2010. 7/8-9) 進捗報告

- ・協賛団体が計 21 団体となったこと，8 件の招待講演が決定したことが報告された。また，ホームページや雑誌掲載等の広報についての進捗状況が報告された。
- ・前回の光学シンポジウムと同様の方針で OPTICAL REVIEW との連携を進めることが報告された。

###### (2) Optics & Photonics Japan 2009 (11/24-26) 最終報告

- ・最終の収支計算書が報告された。

###### (3) Optics & Photonics Japan 2010 進捗報告

- ・アドスリーとの運営業務に関する請負契約書(案)が示された。
- ・実行委員会，プログラム委員会のメンバーが報告された。
- ・日程について 2 件の候補が示され，4 月に決定することが報告された。
- ・会議に必要な機器について，OPJ に限らず他の会議でも

使用するので，備品として購入してはどうかとの意見が出された。

###### (4) 第 36 回冬期講習会 (2010. 1/21-22) 収支報告

- ・参加人数が 110 名で非常に盛況であったこと，最終の決算書が報告された。

###### (5) 平成 21 年度北海道地区合同学術講演会 (2010. 1/8-9) 最終報告

- ・発表件数が 89 件，参加人数が 154 名であったことが報告された。

###### (6) 平成 21 年度光学五学会関西支部連合講演会 (2010. 1/30) 結果報告

- ・参加人数が 52 名であり，幅広いテーマであったにもかかわらず活発な議論が行われたことが報告された。

###### (7) 平成 21 年度関西講演会 (2009. 1/20) 収支報告

- ・講演件数が 3 件，参加人数が 31 人で開催されたことが報告された。

###### (8) 第 5 回光応用新産業創出フォーラム (2010. 2/26) 結果報告

- ・参加人数は総数で 80 名であり，魅力のあるテーマによって一定の参加者数を確保できたことが報告された。

##### 2-4. その他報告事項

###### (1) 協賛(後援・共催)依頼について

- ・1 件の協賛依頼があり，承認したことが報告された。
- ・CLEO-PR 2013 への協賛依頼があり，承認する予定であることが報告された。

###### (2) 会員動静について

- ・2 月末の会員数が前月末に比べて 4 名増加し，1,769 名であることが報告された。

###### (3) 収支計算書について

- ・今回から応用物理学会のシステム変更に伴い，新しい書式となり，2010 年 1 月 1 日から 1 月 31 日までの収支が報告された。

###### (4) 日本光学会ホームページについて

- ・2010 年 1 月 18 日から 2010 年 2 月 28 日までの日本光学会ホームページへのアクセス数が示された。
- ・光学シンポジウムへのアクセス数が増加していることが報告された。

###### (5) 500 人会員増計画進捗報告

- ・来年への引き継ぎ事項として，イベント等で施策を実施することが報告された。

### (6) 研究グループ活動報告

- ・各研究グループの今年度の事業結果および来年度の事業計画が報告された。
- ・各グループへの確認後、ホームページに記載することが確認された。

### 3. 審議事項、その他

#### (1) 平成 22 年度研究グループ予算

- ・平成 22 年度の各研究グループの予算(案)および補助金申請が示され、承認された。

#### (2) 総会資料(事業報告・会計報告)について

- ・総会での資料のうち、平成 21 年度事業報告および平成 22 年度事業計画が示され、承認された。
- ・平成 21 年度の決算収支報告がなされ、承認された。
- ・4 月の幹事会にて、光学編集委員会の開催回数の詳細を審議することになった。

#### (3) 公益・社会事業資金運営内規について

- ・国際会議、OR 事務、光学編書籍の各々の引当金について、修正された取扱規定が承認された。

#### (4) 平成 22 年度年間計画(案)

- ・日本光学会の平成 22 年度の年間計画が報告され、承認された。

#### (5) 新研究グループの設立

- ・偏光計測・制御技術研究グループ(代表者:川畑州一氏)の設立申請があり、承認された。
- ・研究グループの体制に関して、アクティビティーを高めるために、ある程度の期間を設けて時限研究会としてはどうかとの意見が出された。また、日本光学会の会員の割合等の制限を設けてはどうかとの意見も出された。

#### (6) 行事参加割引券の発送準備

- ・行事参加割引券の発送について送付内容資料が示され、承認された。

#### (7) 将来ビジョン・アカデミックロードマップ報告

- ・アカデミックビジョンマップが校正段階に達しており、その原稿の回覧、確認が依頼された。

## 第 190 回幹事会

2010 年 5 月 11 日(火)に、スター会議室(九段下)において開催されました。第 3 回常任幹事会議事録の確認、「光学」編集報告および編集委員会回数増、「OR」編集・出版報告、カラーフォーラム JAPAN 2010 進捗報告、第 35 回光学シンポジウム進捗報告、OPJ 2010 進捗報告、平成 21 年度北陸信越地区講演会結果報告、第 5 回光応用新産業創出フォーラム結果報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ報

告、平成 22 年度年間計画、幹事役職、日本光学会規約、会計手順説明がなされました。さらに、光学論文賞選考委員長、光学論文賞募集要項、日本光学会奨励賞選考委員、幹事選挙、韓国光学会などとの連携、OPJ 投稿用ホームページ、特定費用準備資金使用計画提案の依頼、応用物理学会著作権取扱規定について、審議および報告がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第 39 巻第 9 号に掲載予定です。

## 平成 22 年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記のごとく光学論文賞を贈っています。本論文賞は 51 年の歴史をもち、日本光学会奨励賞とともに日本光学会の活動度を示す重要な指標の役目を果たしております。光学論文賞規定については本号 365 ページをご覧ください。光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。奮ってご推薦ください。

受賞対象者：原則として表彰の年に満 40 歳未満の日本光学会会員あるいは応用物理学会会員であり、本年 8 月末日までの 1 年間に発行された学術刊行物に発表された光学に関する原著論文の第 1 著者。詳細は光学論文賞規定をご覧ください。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢(公募締切日における)、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、電子メールアドレス、候補論文(1 編)および関連論文名のリスト、推薦理由(自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点等を 1000 字以内でわかりやすく記す)、候補論文 1 部、関連論文 2 編以内で各 1 部。他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先、電子メールアドレス。書類は、E-mail でご応募ください。PDF 形式ファイルまたは Microsoft Word 形式ファイルにて、すべてメールに添付してご送付いただいで結構です。メールのサイズが大きくなる場合には、2 MB を目安に適宜分割してください。なお、E-mail での送付が困難な場合に限り、郵送でも受け付けます。

書類提出期限：2010 年 9 月 10 日(金) 必着

提出先：日本光学会庶務幹事 宮武直樹

〒243-0460 海老名市下今泉 810

(株)リコー 画像エンジン開発本部モジュール開発センター光学 Md 開発室

電話 046-292-4795 Fax 046-231-9047

E-mail: ronbun10@tulip.ocn.ne.jp

結果は「光学」第 40 巻第 3 号において発表されます。

## 平成 23 年度幹事立候補者募集

平成 23 年度新幹事選出（任期 2 年，毎年半数交代）の候補者として，本会の運営に熱意ある会員の方々の立候補を募集いたします。役員選挙その他に関する内規は，本号 364 ページをご覧ください。候補者は自薦・他薦を問いませんが，他薦の場合は本人の承諾を必要とします。候補者の推薦理由をつけてご推薦をお願いします。立候補照会および問い合わせは庶務幹事の橋本までお願いします。

立候補締切：2010 年 8 月 6 日（金）

問合せ先：日本光学会庶務幹事 橋本信幸

〒359-8511 所沢市下富 840

シチズンホールディングス（株）開発部・開発企画室

電話 04-2943-5330 Fax 04-2942-9929

E-mail: osj\_somu@heart.ocn.ne.jp

## 第 249 回「光学」編集委員会

2010 年 5 月 6 日（木）に応用物理学会会議室において開催されました。今年度より編集委員会を再び 2 か月に 1 度の開催に戻すことになりました。今回は新年度最初の委員会であったので，編集業務内容の説明と本年度号担当予定の紹介を最初に行いました。その後，まず第 40 巻第 4 号「光学界の進展」のあり方について種々の議論を行い，本企画については次回の編集委員会での企画決定を目指し，新しい形態での試行を実施することになりました。続けて，第 40 巻第 1～3 号の企画決定，第 40 巻第 5～7 号の第二次構想案，第 40 巻第 8，9 号の第一次構想案の審議，第 40 巻第 10 号の号担当の決定が行われました。さらに，書評進捗状況についての報告，論文投稿・審査状況，各号の進捗状況，会計等の報告がなされました。最後に，執筆者に企画意図が伝わる企画書の書き方についての確認，ならびに本年度の編集委員会開催予定の紹介がありました。

## Optics & Photonics Japan 2010

日時：2010 年 11 月 8 日（月）～11 月 10 日（水）

場所：中央大学駿河台記念館（東京都千代田区神田駿河台 3-11-5）  
<http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/kinenkan/>

主催：日本光学会

問合せ先：Optics & Photonics Japan 2010 事務局

〒164-0003 東京都中野区東中野 4-27-37 （株）アドスリー内

電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913

詳細は第 39 巻第 6 号の綴じ込み案内，またはホームページ  
<http://www.opt-j.com/opj2010/> をご覧ください。

## 第 28 回レーザーセンシングシンポジウム

日時：2010 年 9 月 9 日（木），10 日（金）

場所：琵琶湖グランドホテル（大津市雄琴 6-5-1）

主催：レーザーレーダ研究会

協賛：日本光学会

参加費：一般 12,000 円，学生 2,000 円

申込期限：発表申込 7 月 27 日，参加申込 8 月 25 日，原稿提出 8 月 9 日

問合せ先：第 28 回レーザーセンシングシンポジウム実行委員会 江尻 省

電話 042-512-0661 Fax 042-528-3499

E-mail: lss28@nipr.ac.jp

URL: <http://www.nipr.ac.jp/~lidar/lss28.html>

## 新入会員

### 個人

会員番号	氏名	所属
A 学 6103866	藤井 基史	京都工芸繊維大学
学 6103867	滝沢 旬平	信州大学
6103868	荒井 大作	(株)ニコン
6103869	長井 史生	コニカミノルタオプト(株)
6103870	岸本 康	凸版印刷(株)
6103871	松田 二郎	富士ゼロックス(株)
6103872	永松 将貴	雇用促進事業団
B 0014528	三上 明義	金沢工業大学
0044188	長谷川和男	(株)豊田中央研究所
0066155	船水 英希	室蘭工業大学
0071901	杉本 智洋	キヤノン(株)
0080299	楠美 康夫	岡本硝子(株)
0080367	秋山 健志	サイバネットシステム(株)

日本光学会 *news* の掲載申込先：

〒305-8568 つくば市梅園 1-1-1 中央第2 (独)産業技術総合研究所 光技術研究部門

森 雅彦 電話 029-861-5623 Fax 029-861-5627 E-mail: m.mori@aist.go.jp

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日本光学会平成22年度幹事(\*常任幹事)

幹事長：	武田 光夫* (電通大)	
副幹事長：	加藤 純一* (理研)	谷田 純* (阪大)
前幹事長：	谷田貝豊彦 (宇都宮大)	
庶務幹事：	佐々木雄三* (NTTアドバンステクノロジー)	橋本 信幸* (シチズンホールディングス)
	向井 香織* (ニコン)	森 雅彦* (産総研)
	上窪 淳二* (HOYA)	駒井 友紀* (日本女子大)
	松田 二郎* (富士ゼロックス)	宮武 直樹* (リコー)
『光学』編集幹事：	相津 佳永* (室蘭工大)	鈴木 裕之 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	中楯 末三* (東京工芸大)
国際協力幹事：	西村 吾朗 (北大)	成瀬 誠 (情報通信研究機構)
産学協力幹事：	石樽 崇明 (慶應義塾大)	長嶋 千恵 (豊田中研)
将来問題担当幹事：	佐藤 学 (山形大)	駒井 友紀 (日本女子大)
電子化担当幹事：	松坂 慶二 (コニカミノルタオプト)	田中 哲 (防衛大)
事業・企画担当幹事：	岡野 英明 (東芝)	杉浦 忠男 (奈良先端大)
	忠永 修 (NTT)	辻 俊彦 (キヤノン)
	豊田 光紀 (東北大)	庭山 雅嗣 (静岡大)
	南 功治 (シャープ)	山本 裕紹 (徳島大)
	湯浅 友典 (室蘭工大)	吉澤 達也 (金沢工大)
	栗辻 安浩 (京都工芸繊維大)	大平 泰生 (新潟大)
	岸本 康 (凸版印刷)	小灘 毅 (オリンパス)
	小西 直樹 (九州工大)	式井 慎一 (パナソニック)
	中嶋 芳雄 (富山大)	中野 貴敬 (三菱電機)
	日坂 真樹 (大阪電通大)	尾藤 洋一 (産総研)